

令和5年度福井県立科学技術高等学校 学校関係者評価書

(意見を聞いた方) PTA 会長、副会長、総務広報委員長、総務広報副委員長 (計6名)

1 教育課程・学習指導・研修

- ・行事の多い2学期の授業の進度が適当か知りたい。特別時間割期間が意味ある時間であって欲しい。
- ・学習についていけない子どもへのフォローをお願いしたい。
- ・目標に対してよい結果になっている。このまま生徒たちの評価がBからAになると良い。
- ・授業の進み具合、課題提出ともに90%を超えているが、達成度は90%を満たしておらず、生徒が苦手分野を克服できるようなサポートをお願いしたい。

2 生徒指導

- ・身だしなみについて保護者は校則を理解してはいても家庭での声掛けは反発もあり難しい。
- ・生徒と先生の間認識差(部活に関しては温度差)があるように感じる。
- ・頭髪の規則は時代の流れに柔軟に対応しても良い。
- ・やりがいや目標、人間関係など学びの多い部活だが、未加入の生徒が多いように感じる。
- ・全入だと思っていたので加入率の低さに驚いた。生徒が興味を持てる部活を検討して欲しい。

3 進路指導

- ・進路説明会の内容が金銭面についてとても具体的でありがたかった。
- ・進学・就職両面にわたり丁寧なアドバイスのおかげで子どもは選択の幅を拡げられている。1年時から企業・大学等の説明会で進路を考える機会があることは良いと感じている。
- ・他の項目よりA+Bの割合が目標値に近いようで、指導側もされる側も難しい課題かと感じた。
- ・企業見学には定員があるかもしれないが、希望する生徒が参加できるようお願いしたい。

4 保健管理

- ・全ての目標値が70%であることが残念でした。感染症に対しては習慣を継続して欲しい。
- ・悩みを誰かに伝えることは本当に勇気が要る。悩み事を吐き出せる環境づくりが必要だと思われる。
- ・「悩み事を記入できた」「生徒の悩みに傾聴する」とともに90%後半と高評価。先生方との信頼関係が構築できている様子である一方、保護者の認識は92%とやや低い。アンケートを適宜実施し、その都度保護者と情報共有することできめ細やかな対応ができるのではないかと。

5 保護者との連携

- ・全ての目標値が70%であることが残念でした。
- ・保護者と学校の連携は一部の役員やクラス委員に留まっている。裾野を広げる情報発信が必要。
- ・メールのお知らせはありがたい。行事や短縮授業、休校などの細かい連絡にも対応して欲しい。
- ・教職員の23%が保護者との連携に「あまり積極的とはいえない」と回答。連携をより充実させたい。

6 図書指導

- ・活字に触れることは大事なので朝読書週間は有難い。今後も継続して欲しい。
- ・もっと読書に興味を持つような取り組み、図書室に行きたくするような工夫が必要。
- ・新刊紹介は題名に留まらず内容まで紹介して好奇心がそそられるような工夫をしてほしい。

○総括

- ・学校評価アンケートはいずれも目標値を超えており、熱心な教育を感じました。
- ・PTA 役員やクラス委員以外の保護者が学校との接点が少なすぎる感は否めない。セミナーや講演会、公開授業など工夫することで目標値が上がるかも知れません。
- ・さんフェアもあって大変でしたが、子どもたちは貴重な体験ができた年度だったと感じた。
- ・保護者との連携のアンケート項目について、PTA 活動に不参加の方も多くこの質問項目では微妙。

